

女性チャレンジ応援拠点だより 2019 10月

〇●〇●〇 コラム【今年の収穫をふやす秋】 〇●〇●〇

はや10月、秋本番、2019年も残り3ヶ月となりました。仕事とくらしに何かと新しい動きをした方はその総仕上げの3ヶ月に、あまり動かなかった方は来年の新しい動きの助走にこの3ヶ月を使っていたいただきたいものです。なにせ秋は学びや出会いの機会がたくさんある季節、セミナーも多種多様、イベント、アートな催しも多彩です。

そこで10月の「拠点女性よろず情報」は…

～『書は捨てず、まちへ出よう!』～

40年ほど前にある有名な劇作家が「書を捨てよ、町へ出よう」と言ったのも今は昔。大学生の約半数が月に一冊の本も読まないこの令和の時代には、〈書は捨てず〉、むしろネットから離れて、リアルな場へ足を運びたいものです。

例えば、女性チャレンジ応援拠点主催で11月には『キラリと光る!プレゼン文章術&未来につなげる!発表会・交流会』があります。「文章術」、ネット媒体が増えて、「書く」機会は増えているのに、文章力や読解力の低下が懸念される昨今です。

数学者の新井紀子先生がこの問題に一生懸命取り組んでおられるのはよく知られたところです。AI社会が進み、よい点を一つ上げるとすれば、人間力が見なおされていることかもしれません。想像力、創造力、直感力、直観力がその際たるものですが、仕事と人生にチャレンジし、よりよい未来を築こうとするみなさんには、今後もずっと磨き続けたい力です。

その力のベースに「読む、書く、覚える、算じる、まとめる」の5つの知識活動があります。ちなみに、「算」は数字を数えるだけでなく、〈計画する〉意味も含んでいます。「読む」にも、書物だけでなく、状況を〈読む〉も当たるでしょう。本も読み、出かけた場所での状況を読み、感じ考えたことを書き、覚えて、その繰り返しによって、独創性が生まれ、独自の魅力的な計画や構想をまとめられていくはずですよ。

さあ、この秋は、書は捨てず、まちに出て、たくさん、感じ、考えて、今年の収穫を増やしましょう。女性チャレンジ応援拠点も、もちろん、みなさんお収穫の場になるようスタッフ一同努めております。秋の散歩がてら、どうぞ気軽ににお立ちよりください。みなさまのご来室をお待ちしております。



〇●〇●〇 ★キラリと光る!プレゼン文章術&未来につなげる!発表会・交流会★ 〇●〇●〇

例年好評のイベント「文章講座&発表会」がパワーアップ!1日目は、企画書や広報に活用できる、人に伝わる「文章術」と、効果的に伝えるための「プレゼンのコツ」について学ぶ体験型講座。2日目は、企業や支援機関の担当者やマスコミ記者の前で発表をし、プロの視点でコメントを直接もらいます。交流会も開催!

日時: 令和元年11月30日(土)・12月14日(土) 13時~16時

チラシ・詳細はこちら

<http://danjo.osaka.jp/user/media/challengekyoten/page/event/event191130.pdf>

女性チャレンジ応援拠点

場所: 大阪市天王寺区上汐5-6-25 クレオ大阪中央4階

電話&ファックス: 06-7659-9640

メール: women-kyoten@danjo.osaka.jp

運営団体: 大阪市男女いきいき財団

※開室日					※日・月曜日、祝日、祝休日の翌日は休室				
火	水	木	金	土	火	水	木	金	土
10:30 ? 12:30	18:00 ? 20:00	13:00 ? 15:00	10:30 ? 12:30	13:00 ? 15:00					

※開室時間内は自由に入出入りいただけます。
お気軽にお立ち寄りください。

